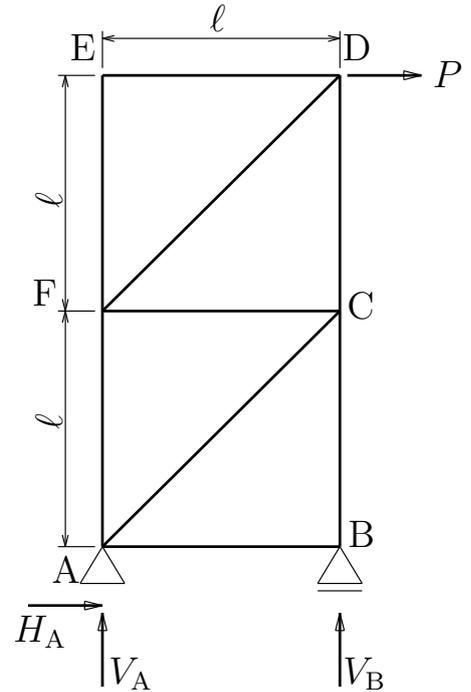


問 1: 図のようなトラスの部材 FE, FD, CD の部材力  $N_{FE}$ ,  $N_{FD}$ ,  $N_{CD}$  を求めよ。トラス格点はヒンジとし、部材力は引張を正とする。

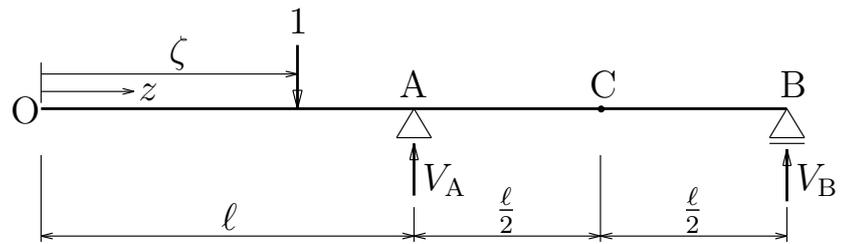


$N_{FE} =$  \_\_\_\_\_

$N_{FD} =$  \_\_\_\_\_

$N_{CD} =$  \_\_\_\_\_

問 2: 図のような張り出し梁の左端 O を原点として右向きに  $z$  座標をとるとき、 $z = \zeta$  の位置に単位荷重 1 が作用している。このとき、反力の影響線関数  $V_A(\zeta)$ ,  $V_B(\zeta)$  を求めよ。また、C 点 ( $z = 3l/2$ ) のせん断力と曲げモーメントの影響線関数  $S_C(\zeta)$ ,  $M_C(\zeta)$  を求め、その影響線 ( $S_C(\zeta)$  は上が正、 $M_C(\zeta)$  は下が正) を図示せよ。図中にはピーク値を (適宜、 $l$  等の記号を用いて) 記入すること。



$$S_C(\zeta) = \begin{cases} \text{_____} & (0 \leq \zeta \leq \frac{3l}{2}) \\ \text{_____} & (\frac{3l}{2} \leq \zeta \leq 2l) \end{cases}$$

$$M_C(\zeta) = \begin{cases} \text{_____} & (0 \leq \zeta \leq \frac{3l}{2}) \\ \text{_____} & (\frac{3l}{2} \leq \zeta \leq 2l) \end{cases}$$

影響線は以下に。

$V_A(\zeta) =$  \_\_\_\_\_

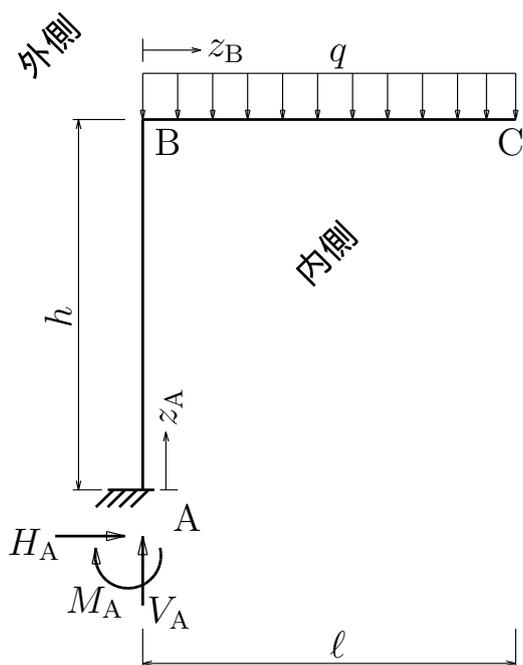
$V_B(\zeta) =$  \_\_\_\_\_

$S_C(\zeta)$  \_\_\_\_\_  $\rightarrow \zeta$

$M_C(\zeta)$  \_\_\_\_\_  $\rightarrow \zeta$

構造力学 I 定期試験 1 枚目裏

試験が始まるまでひっくり返さないでください



問 3: 図のように、地面で固定されて鉛直方向から水平方向に折れ曲がった梁の水平部分に等分布荷重  $q$  が作用している。点 A から AB 部材にそって  $z_A$  軸を、点 B から BC 部材にそって  $z_B$  軸をとるとき、AB, BC 区間の軸力  $N(z_A)$ ,  $N(z_B)$ , せん断力  $S(z_A)$ ,  $S(z_B)$ , 曲げモーメント  $M(z_A)$ ,  $M(z_B)$ , を求め、軸力図 (外側が正)、せん断力図 (外側が正)、曲げモーメント図 (内側が正) を図示せよ。図中にはピークの値を (適宜、 $q$  や  $l$  等の記号を用いて) 記入すること。

$$N(z_A) = \underline{\hspace{10em}}$$

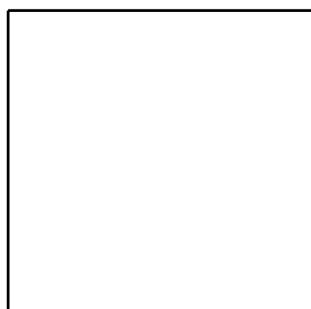
$$N(z_B) = \underline{\hspace{10em}}$$

$$S(z_A) = \underline{\hspace{10em}}$$

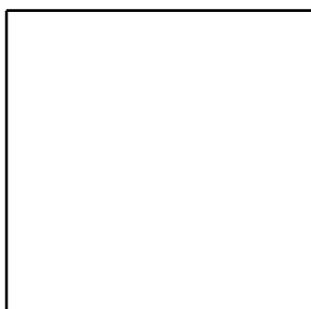
$$S(z_B) = \underline{\hspace{10em}}$$

$$M(z_A) = \underline{\hspace{10em}}$$

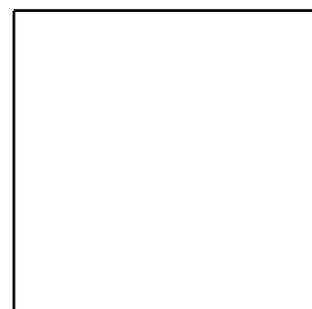
$$M(z_B) = \underline{\hspace{10em}}$$



N-図



S-図



M-図

## 構造力学 I 定期試験 2 枚目裏

試験が始まるまでひっくり返さないでください